

【表1 事務局審査項目】

審査項目	評価項目	配点	評価視点
基本方針	本業務の内容を理解した上での提案内容であるか	10	教育情報セキュリティポリシーへの理解がある提案 統合型校務支援システムへの理解がある提案
業務実績	石垣市及びその他の自治体での業務遂行実績が豊富にある	5	契約実績3件：5点、2件：3点、1件：1点 ※実績は3年以内の案件であること
実施体制	本業務を履行するにあたり、十分な履行体制となっているか	5	市内に本店がある：5点 市内に支店、営業所などがある：3点 県内に本店、支店、営業所などがある：1点
見積書	適正な見積額が示されているか	40	配点×（全体の最低揭示額÷当該提案額）＝価格評価点
ライセンス	適正な見積額が示されているか	40	配点×（全体の最低揭示額÷当該提案額）＝価格評価点

【表2 評価項目及び配点等】

評価項目	配点	評価視点
計画全般	30	社会情勢や教員の業務について理解があり、教育のDX化に向けた提案であるか 本市の強み、弱みを理解した提案であるか
プロジェクト管理	10	プロジェクトの実施体制や役割分担が明確に示されているか スケジュールと課題管理の方法が明確に示されているか
教育現場の意見収集	10	学校現場の課題などの意見を効率よく収集し、改善する取組が示されているか
セキュリティ対策	30	教育情報セキュリティポリシーを熟知し、内容に言及しながら考え方を示しているか 校務システムについて多要素認証の活用方法が明確に示されているか 操作ログの取得などゼロトラストの概念に言及があるか
利便性の考え方	10	教育情報セキュリティポリシーを熟知し、内容に言及しながら考え方を示しているか 教員の働き方改革に繋がり、物理的制約が削減される考え方であるか
保守の考え方	10	学校からの問合せについて迅速に対応できるサポート体制が充実しているか
教育委員会	20	統合型校務支援システムで集約したデータの活用、効果の検証について言及できるか 様々な調査物などを照会することなく教育委員会内で完結できる考え方があるか
独自機能・提案内容	30	教育現場の現状を理解し、独自提案によって削減される校務などがあるか

【表3 各評価項目の得点化基準】

評価	評価基準	点数化の方法
A	提案内容が要求水準より極めて優れている	配点×1.0
B	提案内容が要求水準より優れている	配点×0.8
C	提案内容が要求水準に達している	配点×0.6
D	提案内容が要求水準よりやや劣る	配点×0.4
E	提案内容が要求水準より劣る	配点×0.2
F	未記入	配点×0.0

1. 優先交渉権者の選定

- (1) 石垣市教育委員会が、提案内容を審査するとともに評価項目及び配点等に基づく採点を行い、失格者を除いた各委員の採点の合計点数が最も高い参加者を優先交渉権者として選定する。
- (2) 合計点数が同一の参加者が複数いた場合には「計画全般」の項目の評価点が高い参加者を優先交渉権者とする。
- (3) 上記にかかわらず、合計点数が評価基準点数全体の60%未満の場合には、優先交渉権者として選定しない。
- (4) 優先交渉権者と協議が整わなかった場合は、失格者を除いた総得点が2番目の者を次点者とする